

宮古島 SDGs 推進プラットフォーム構築・運営事業に係る  
企業版ふるさと納税制度活用による官民共創プロジェクト  
「一般社団法人宮古島千年プラットフォーム」の発足に係る報告

宮古島市が掲げる「エコアイランド宮古島」の実現に向けて、官民共創で持続可能な地域づくりに寄与する事業を行い、ローカルシンクタンク機能の実装に取り組んでいくため、「一般社団法人宮古島千年プラットフォーム」（以下、宮古島千年 PF）を令和6年12月に設立しました。また、令和7年度4月から本格的に活動を開始いたしましたので、ご報告します。

宮古島千年 PF は、エコアイランド宮古島の理念に基づき、持続可能な地域の実現のための仕組みや体制を「官民共創」でつくる組織です。行政・事業者・市民3者の強みを活かし、市民起点の地域課題解決に向けて主体的に行動する市民を応援する仕組みをつくり、最終的に、より良い宮古島市を目指して行動する市民の総数を増やすことをミッションとしています。

また、将来的には、地域の課題分析や政策提言を行う、ローカルシンクタンク機能の実装も目指しており、市内団体や企業等はもちろんのこと、連携団体会員である株式会社りゅうぎん総合研究所<sup>1</sup>及び三菱UFJ リサーチ&コンサルティング<sup>2</sup>の協力を得て進めていきます。

【写真】 設立報告に係る市長表敬



(写真) 左から2番目：宮古島千年 PF 理事長 久貝正樹、右から2番目：宮古島市 企画政策部長 兼 宮古島千年 PF 副理事 石川博幸、最左：千年 PF 専務理事 高原悠、中央：宮古島市長 嘉数登

<sup>1</sup> 令和6年7月より、株式会社琉球銀行の職員を派遣頂いています（受入先：エコアイランド推進課）

株式会社りゅうぎん総合研究所ホームページ <http://www.ryugin-ri.co.jp/>

<sup>2</sup> 三菱UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社ホームページ <https://www.murc.jp/>

本法人の設立にあたっては、市内の関係者のご協力に加え、以下2社からの支援も頂きました。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（代表取締役社長：池田 雅一、以下 MURC）と本市は、本事業の社会実装のため、企業版ふるさと納税制度（人材派遣型）を活用した官民共創プロジェクトに取り組んでまいりました。

令和4年10月から開始した寄附を通じて、MURCの高原副主任研究員をエコアイランド推進課に派遣頂き、MURCが持つシンクタンクのノウハウや各研究員のスキルを活かした支援を受けてきました。同寄附の終了に伴い、MURCに対して成果報告を行うと共に、令和7年度からの本格稼働以降も宮古島市、宮古島千年PFと連携・協働していくことを確認いたしました。

【写真】寄附元のMURC池田社長と設立に関わったメンバーによる記念写真



（写真）前列左から MURC 代表取締役社長 池田雅一、MURC 副主任研究員 兼 千年 PF 専務理事 高原悠、千年 PF 理事長 久貝正樹、宮古島市長 嘉数登

合わせて、沖縄県のシンクタンクである、株式会社りゅうぎん総合研究所（代表取締役社長：渡久地 卓。以下、りゅうぎん総研）にも設立にご協力頂きました。市の脱炭素先行地域事業で人材派遣等の支援を頂いている株式会社琉球銀行のグループ会社であり、県内のシンクタンクの一つとして、今後も連携を行っていく予定です。

【写真】連携会員団体のりゅうぎん総研の写真



（写真）左からりゅうぎん総研 代表取締役社長 渡久地卓、りゅうぎん総研 常務取締役 宮国英理子

## 1. 背景・経緯

宮古島市は、沖縄県の南西部に位置し、大小 6 つの島で構成されています。島全体がおおむね平坦で、山岳部が少ないことから大きな河川もなく、生活用水等のほとんどを地下水に頼っています。こうした地域特性の中で、宮古島市は地下水を守ることと環境づくりのため、2008 年に「エコアイランド宮古島宣言」2 を発表しました。

その後、2018 年に更新した「エコアイランド宮古島宣言 2.0」では、2030 年および 2050 年に目指すべきエコアイランド宮古島の姿を 5 つのゴールとして設定し、「千年先の、未来へ。」をビジョンとした持続可能な島づくりに取り組んでいます。この一環として、2019 年度からは環境省が推進する「地域循環共生圏」の創造に取り組み、「エコアイランド宮古島宣言 2.0」のビジョン実現に向けて市民、民間事業者、行政が協働・共創するプロジェクトを生み出し、支援していく「千年 PF」づくりを着想しました。

その後、市内外の団体、専門家、事業者等との協働や連携を通じて、社会実装に必要な機能や在り方について意見交換を重ねてきました。MURC の支援を通じた本事業に関わる助成金制度の検討や成果評価の指標作成等も踏まえながら、令和 6 年 12 月 5 日に法人化を行いました。

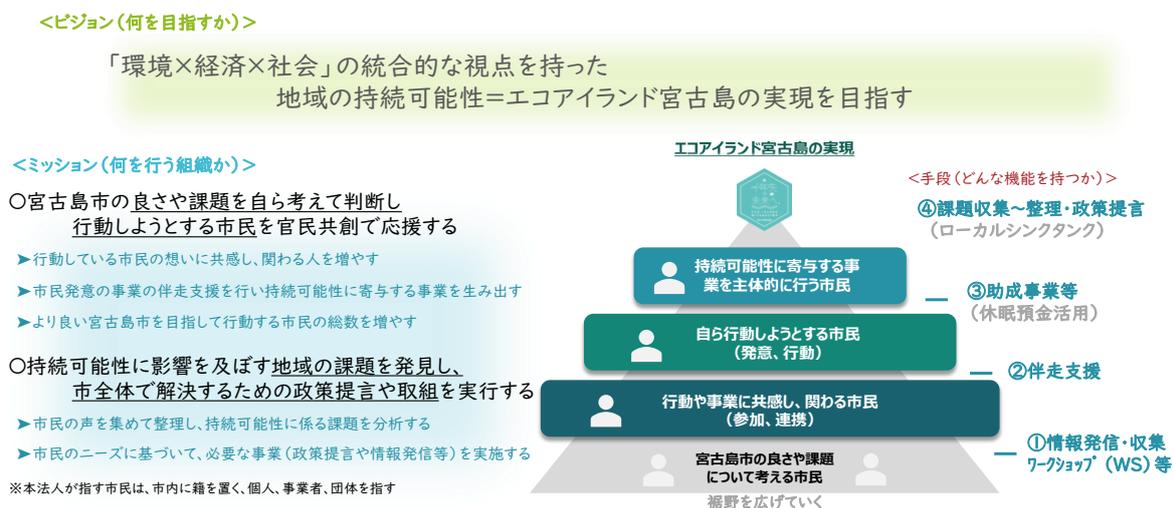
## 2. 一般社団法人宮古島千年プラットフォームの活動について

地域循環共生圏事業の実施結果を踏まえ、令和 4 年度から組織化に向けた本格的な検討・計画づくりを開始し、令和 7 年度から宮古島千年 PF が本格稼働しました。

宮古島市は、官民共創の考え方のもと、行政が持つ知見や強みを活かした貢献を行っていきたいと考えています。エコアイランド宮古島の実現に向けて、ローカルシンクタンク機能の実装・強化や市民起点の事業の支援につながるよう、宮古島千年 PF との連携を継続していきます。

(詳細は千年 PF ホームページ：<https://myk-sennenpf.org/>)

### 【図表】一般社団法人宮古島千年プラットフォームの目的・事業概要



以上

### <お問合せ先>

宮古島市役所企画政策部エコアイランド推進課 TEL 0980-72-3751 (代表)